

令和元年度 金曜城郭講座

「明智光秀と近江」

滋賀県教育委員会事務局文化財保護課の専門職員が、近江における明智光秀に関する情報を発信します。※事前申込不要【全5回開催】

第1回 5月17日（金）

「志賀の陣」

講師：仲川 靖氏

第2回 6月21日（金）

「幻の坂本城」

講師：大道和人氏

第3回 7月19日（金）

「元亀争乱と光秀」

講師：松下 浩氏

第4回 8月23日（金）

「明智光秀の聖地 坂本」

講師：仲川 靖氏

第5回 9月20日（金）

「本能寺の変」

講師：松下 浩氏

◇いずれも当館 NPS セミナールーム

13時30分～15時00分（受付は13時～）

定員140名（当日先着順）参加費200円



明智光秀画像復元模写（当館蔵）

この講座では、
光秀が織田信長と出会ってから
その多くを過ごした近江におけ
る光秀の足跡をたどります。

そして謀反人としてかたよった
イメージを持たれがちな光秀の
実像に迫ります。

近江風土記の丘
滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678

Tel. 0748-46-2424 Fax. 0748-46-6140

e-mail : gakugei@azuchi-museum.or.jp

URL : http://www.azuchi-museum.or.jp/

明智光秀と近江

明智光秀は、織田信長と三好勢から逃れて流浪する足利義昭とが会おうきっかけを作り、義昭の上洛による室町幕府再興に大きく寄与しました。光秀自身もこの出会いの中で信長に仕え、目覚ましい出世を遂げます。しかし、天正 10 年(1582) 6 月 2 日、京都本能寺に宿泊中の信長を襲撃し、信長は天下統一半ばでその人生を閉じます。一時は天下を握った光秀ですが、毛利攻めから急きょ取って返した羽柴秀吉に敗れ、落ち武者狩りにあつて命を落としました。

この講座では、光秀が織田信長と出会ってからその多くを過ごした近江における光秀の足跡をたどります。そして謀反人としてかたよったイメージを持たれがちな光秀の実像に迫ります。

○日程・テーマ

1. 5月17日(金) 志賀の陣

明智光秀は志賀郡を領地として支配しますが、そのきっかけとなったのは元亀争乱の最初期に戦われた志賀郡での戦いで戦功をあげたことによります。光秀が奮戦した、志賀の陣から延暦寺焼き討ちにかけての坂本近辺での戦いについて紹介します。

講師：仲川 靖氏 (滋賀県教育委員会事務局文化財保護課)

2. 6月21日(金) 幻の坂本城

元亀 2 年(1571)、明智光秀は織田家中で最初に城持ち大名となりました。この時築いたのが坂本城ですが、本能寺の変の後焼失します。その後再興されますが、天正 14 年(1586)、大津城築城に伴い廃城となりました。今は湖岸の石垣にわずかにその痕跡をとどめるのみです。失われた坂本城の実像を、発掘調査や古絵図、文献など様々な角度から検討します。

講師：大道和人氏 (滋賀県教育委員会事務局文化財保護課)

3. 7月19日(金) 元亀争乱と光秀

志賀郡を領地として与えられ、坂本城を居城とした光秀は、元亀争乱の戦いの中で志賀郡の水軍を率いて活躍します。文化人としてのイメージが強い光秀ですが、武将としてもすぐれた能力と実績を有しています。武人としての光秀の実像に迫ります。

講師：松下 浩氏 (滋賀県教育委員会事務局文化財保護課)

4. 8月23日(金) 明智光秀の聖地 坂本

坂本での光秀は志賀の陣や延暦寺の焼き討ちなど戦いに明け暮れていたイメージが強いですが、寺院を保護するなど日常的な領地支配でも確かな足跡を残しており、そのことが地元坂本で光秀が愛されていることにもつながります。この講座では光秀と特にゆかりの深い西教寺と聖衆来迎寺を取り上げ、光秀と坂本との関わりについて紹介します。

講師：仲川 靖氏 (滋賀県教育委員会事務局文化財保護課)

5. 9月20日(金) 本能寺の変

天正 10 年(1582) 6 月 2 日、明智光秀は京都本能寺に宿泊中の織田信長を襲撃します。世にいう本能寺の変です。本能寺の変の原因については様々な説がありますが、いまだ定まったものはありません。織田家中で一番の出世を遂げた光秀が何故信長を裏切ったのか。諸説を検証するとともに、本能寺の変から落ち武者狩りに討たれて命を落とすまでの光秀の足跡をおいします。

講師：松下 浩氏 (滋賀県教育委員会事務局文化財保護課)